

## 月寒・東月寒地区 学校配置検討委員会ニュース

発行  
2025年4月

月寒・東月寒地区では、あやめ野小学校の小規模化による課題の解決等のため、令和5年2月より「学校配置検討委員会」（以下、「検討委員会」といいます。）を設置し、検討を進めてきました。このたび、検討委員会における協議を終えましたので、最終号としてお知らせいたします。

令和7年3月10日開催の第9回学校配置検討委員会の協議内容を地域の皆様へお知らせします。

検討委員会の配布資料等については札幌市教育委員会のホームページに掲載しています。  
右記二次元コードよりご覧ください。



<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tsukisamu-higashitsukisamu.html>

※第8回検討委員会の後、計1件のご意見等が寄せられました。第9回検討委員会の資料として検討委員会内で共有しております（上記HPで公開）。

札幌市と教育委員会は、あやめ野小の小規模化による課題に対応するため、協議のたたき台となる「取組案」を作成し、第1回検討委員会（令和5年2月27日開催）において提示しました。

第1回から第9回の検討委員会における協議の結果、教育委員会へ提出する意見書の内容について合意に至ったことから、検討委員会における協議を終えました。

### 協議事項1 意見書の内容について

検討委員会として教育委員会へ提出する意見書(案)【資料3】について、事務局から前回の検討委員会等での意見を踏まえた修正内容の説明を行い、その内容について確認及び協議を行いました。

#### 【第8回検討委員会における意見書案からの変更点】

- ① 1(4) 再編時期についての記載としてわかりやすいように文言整理
- ② 2 通学区域案について、これまでの通学区域や指定変更区域の設定についての協議内容を意見書の文言及び、別紙図面1～5として整理
- ③ 4(3) 再編後の校名について、新たな協議体を設置した上で協議するべき事、検討にあたっては本検討委員会での意見を踏まえた協議とするべき事を追記
- ④ 4(4) 跡活用について、新たな協議体を設置したうえで協議するべき事を追記

※資料は右記二次元コードよりご覧ください

資料3▶



### 意見・質疑応答の概要

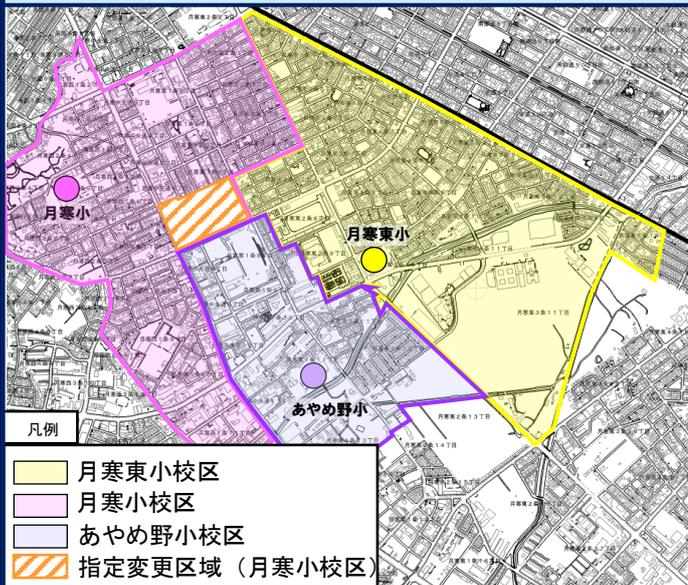
※類似の発言内容をまとめるなど文言を整理して掲載しています。

※「●」・・・委員からの意見、質問等

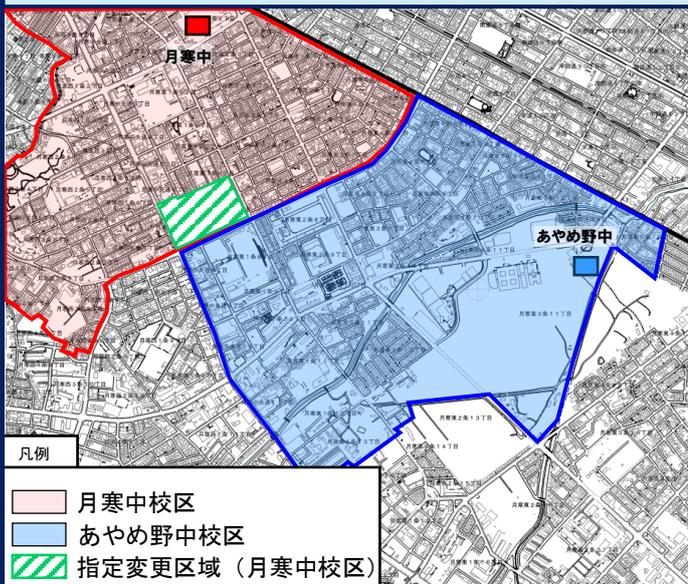
※「⇒」・・・委員、札幌市・教育委員会職員からの説明、回答

## 通学区域について

### 小学校



### 中学校



### 事務局からの説明

#### ② 通学区域案について

##### 【小学校の通学区域・指定変更区域】

学校施設の増築等による整備に先立って、現あやめ野小校区内の水源池通より北側の区域（左図の〇〇部分）について、あやめ野小から月寒小の通学区域に変更します。

ただし、あやめ野小と月寒東小の学校再編までは、引き続きあやめ野小に通学できるよう、あやめ野小と月寒小を選択できる指定変更区域に設定します。

##### 【中学校の通学区域・指定変更区域】

現あやめ野中校区の水源池通より北側の区域（左図の〇〇部分）について、あやめ野中から月寒中の通学区域に変更します。

ただし、あやめ野中に通学していた生徒は引き続きあやめ野中に通学できるよう、あやめ野中と月寒中を選択できる指定変更区域に設定します。

また、該当の地域からあやめ野小に通学していた児童は、あやめ野中と月寒中を選択できるものとします。

※上記図面は意見書の「別紙図面2」及び「別紙図面5」をニュース用に編集した図面です。

通学区域見直し・指定変更区域の対象区域	現在の指定校	見直し後の指定校	選択可能校
月寒東1条7丁目	あやめ野小学校	月寒小学校	あやめ野小学校
月寒中央通7丁目(6番～8番)	あやめ野中学校	月寒中学校	あやめ野中学校

※上記の表について、中学校の指定変更区域については、「あやめ野小学校に通学していた児童」があやめ野中学校を選択できるものとする。

## 再編後の小学校の校名及び跡活用について

### 事務局からの説明

#### ③ 再編後の小学校の校名について

別の協議体にて検討すること等を明確にするため、「再編後の学校名については、新たな協議体を設置の上、検討を進めて頂きたい。その検討にあたっては、本検討委員会で出た意見も充分考慮の上検討すること」という文章を追加しました。

#### ④ 跡活用について

別の協議体にて検討することを明確にするため、「新たな協議体を設置の上」という文言を意見書に追記しました。

### 【協議結果】… 学校配置検討委員会における協議を終了しました。

◆意見書の内容について、事務局の提案（資料3）どおりとする。

（細かい文言修正が生じた場合は、事務局と代表委員の間で協議し、最終確定する。）

◆学校配置検討委員会は、第9回（本日）を最終回とし、意見書の提出をもって解散する。

## 協議事項2 今後のスケジュールイメージについて

事務局より、意見書提出後のスケジュールイメージについて、資料に基づき説明を行いました。

※参考資料2の抜粋・要約

### R7～ 意見書手交式

・代表委員より教育長宛てに意見書を手交

### R7.夏頃 住民説明会

・学校配置検討委員会における協議経過、札幌市方針の説明・報告

### 再編校開校2～3年前 学校再編に向けた具体的な準備

・再編校の校名や跡活用について、別協議体を立ち上げて検討  
・スクールゾーン実行委員会の活用などによる通学安全対策の検討

### 再編校の開校

※上記スケジュールは現時点における想定であり、変更となる場合があります。

※再編校の開校時期は、意見書提出から5～7年後を想定しています。

※資料は右記二次元コードよりご覧ください

参考資料1▶



参考資料2▶



## 意見書提出後の再編に向けた取組等について

- 月寒小が新しい校舎で開校 150 周年を迎えられるよう改築事業を進めてもらいたい。
- 北海道開発局敷地（月寒2条8丁目の約3haの土地）について、今後、宅地開発などがあれば、月寒東小の校舎を増築したとしても教室が不足する可能性もあるのではないか。

### ⇒【教育委員会】

- ・当該国有地については「国有財産北海道地方審議会」にて今後の利用方針について議論されており、利用方針の決定とその後の実際の開発には相応の年数がかかると見込まれます。
- ・他の大規模開発事例なども参考にして、将来的に想定される校区内の年少人口の減少も踏まえながら、良好な教育環境が維持できるよう状況を注視していきたいと考えています。

- 通学区域についての議論においても、様々な角度からの検討、協議がなされた結果、中学校の校区変更も含めた意見書となり、よかったのではないかと。地域や保護者のみなさんだけでなく、学校の先生も含めた関係者にも、経緯がちゃんと伝えられる協議だったと思う。今後も子どもたちが安心して、楽しく学校に通えるようにしていきたい。
- 札幌市でも去年の出生数が1万人を切るなど急速な少子化が進んでおり、今後も学校再編は進んでいくと思う。その際に今回の検討委員会での議論が参考になるのではないかと。まだこれから決めたり、考えなければならないことも多いが、より良い方向に進むよう、協力していくことが大事だと思う。
- 検討委員会での協議を通じ、皆さんの地域や子どもたちへの深い愛着を感じた。今後のコミュニティスクールの取組などでも、関係者と連携し、子どもたちの学びを充実させていきたい。子どもたちは、仲間が増えることにきっと喜ぶのではないかと。今回の検討委員会での話し合いは未来の子どもたちのためになるものだったと思う。

### 事務局からのお知らせ

- ◆ 学校配置検討委員会における協議は今回で終了となりました。これまでのご理解とご協力に感謝申し上げます。
- ◆ 意見書手交式の様子や、住民説明会の開催については、後日、地域の皆様へお知らせをお配りいたします。
- ◆ 今後の再編に向けた取組の進捗につきましては、札幌市教育委員会のホームページに適宜掲載する予定です。なお、ホームページ以外の周知方法については今後検討いたします。

再編に向けた取組の進捗等掲載予定場所 ※これまでの検討結果については掲載済

札幌市教育委員会公式ホームページ

<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tsukisamu-higashitsukisamu.html>

学校規模適正化 月寒・東月寒

検索



ご意見、ご質問は、下記事務局までお寄せください。

### 月寒・東月寒地区 学校配置検討委員会事務局

- ▶ 札幌市教育委員会総務部学校施設課（学校配置マネジメント担当）
- ▶ 電話：011-211-3836 FAX：011-211-3837
- ▶ e-mail：[gakkokibo@city.sapporo.jp](mailto:gakkokibo@city.sapporo.jp)



さっぽろ市  
02-S01-25-738  
R7-2-569

SAPPORO